

つなぐ



調布市立調和小学校
6年学年便り
4月特別号
令和2年4月27日

自宅学習が続き、みんなも少し疲れてきているころかな。

5月7日の学校再開もできなくなってしまいましたが、生活リズムを整えながら、学校が始まる心の準備をしていこう。たいへんだけど、頑張っていこうね！



この期間中に、学校が始まったらどんなことをしたいか考えておくといいよ♪ クラブはどこに入ろうかな。あの委員会に入って、学校のためにこんなことをしようなんて考えておくと学校再開が楽しみになるね♪



6年生として、みんなが調和小をリードしていくことになるね。最高学年としての自覚と責任をもって、みんなが学校の中で活躍する姿が楽しみだ！
今日は、そんなみんなに学年だより『つなぐ』に込めた先生たちの思いを知ってほしいと思うよ。それでは、進藤先生よろしく♪



はい！分かりました！上原先生♪ 先生たちは、6年生となったみんなに会う前に、たくさん話し合いをしたんだ。心優しい温かい6年生になってほしい。下学年をリードしていくたくましい6年生になってほしい。色々なたくさんの願いや思いを込めて、『つなぐ』～環～をつくったんだよ。

『つなぐ』 環

本学年便り「つなぐ」ですが、実は副題に「つながる」や「つなげる」という言葉を考えていました。そこに込めた先生たちの想いを3つの例で説明しましょう。

一つ目は、**学校行事**です。昨年、たてわり班や、委員会、クラブ活動に太鼓など先輩から多くを引き継ぎましたね。次は、6年生となったあなたたちが後輩につなげる番です。これが学校の伝統となっていく訳です。

二つ目は、**人との関わり**です。皆さんは一緒に過ごして6年目になりますね。友達もたくさんできることでしょう。最後の1年間、学年としての横のつながりを更に強くしてほしいと考えています。横だけでなく縦も大切となりますね。最高学年となった皆さんには、他の学年とつながり、他の学年同士をつなげる。そんな役割を担っています。

三つ目は、**学習**です。過去に多くの先生や友達から教えてもらったことがたくさんありますね。それを今の自分、未来の自分につないでいってください。

学校が始まったら、あっという間に卒業の日がやってきます。卒業する際には、この学年の想いや学びを次の後輩につなぎ、自分たちの学びや友達関係は中学校につないでいってほしいと願っています。





5月7・8日は、引き続き休校となりました

5月7・8日の登校はなくなりました。11日以降の予定は、安心安全メール、またはホームページへの掲載によりお知らせしますので、ご確認ください。